



大阪を変えたい！熱い志を持った 学生インターン生大募集！



はじめまして。NPO法人ノーベル代表の高亜希です。ノーベルは東京にあるフローレンスの病児保育モデルを踏襲し、大阪で活動しています！日本を代表する社会起業家・駒崎弘樹氏の元で「気付いた個人が社会を変えることはできる」ということを学び、大阪で働く女性の誰もが抱える「育児」と「仕事」の両立問題に挑みます！一緒に社会を大阪を変えたいという意欲のある学生をお待ちしています。

病児保育って？

病児保育とは、熱や風邪の子供を保育することです。5歳まで子供は月に平均数回というレベルで熱を出すのですが、保育園では風邪の子供を預かってくれない、また子供を預ける場所がないため多くの働く父母にとっては致命的な問題になっています。会社の突然の欠勤は解雇や休職につながり、特に母親の育児と仕事の両立は困難になっていくのです。そこには、女性にとって「働きどきと産み時は完全にかぶっている」という事実が存在します。そして、更にワーキングマザーの前には「病児保育」という壁が立ちはだかっています。そこで、地域の小児科・子育て経験豊富な大阪のおばちゃんを地域ごとにネットワーク化し、助け合い、女性が当たり前働き続けられる社会を実現させたいと思っています。



【サービス内容イメージ図】

こんな人待ってます

ノーベルの理念・ミッションに共感できる人
子育て支援(病児保育)に興味がある人
男女共同参画や、働く女性支援に興味がある人
社会起業家を目指している、あるいは興味がある人
ソーシャルビジネスに興味があって、現場で経験を積みたい人
大阪を変えたい、日本を変えたいという志のある人
やりきる根性のある人

お仕事内容

病児保育担当

地域の小児科に協力を得るためには？ 保育スタッフを募集するためには？ そして、利用会員を募集するためには？ 事業の立ち上げが経験できるチャンスです。一緒に形にしていきましょう！

広報担当

プレスリリースを書いたり、ブログやHPを作成したり、メディアからの取材対応をします。病児保育の社会的認知度を向上し、世の中に新しい価値観を発信する。あなたの仕掛けによって社会が変わっていくことを実感できます。

募集要項

【勤務頻度】 週 2～5日(応相談)・ 週15～30時間(応相談)

【勤務場所】 大阪市内中央区平野町2-2-12生駒ビルディング

【期間】 6ヶ月から

【支給】 交通費、軽食費

【条件】 タッチタイプと基礎ビジネスソフト(Word/Excel/PPT)の扱いが出来る,HP作成が得意な方歓迎！

ノーベルでは現在2名のインターン生が日々奮闘中です！！

立命館大学大学院経済学研究科2回生 石部大史（広報担当）

ノーベルに入ったきっかけ

サークルで地域活性化のイベントに取り組んだことをきっかけに、社会問題の解決を仕事にしたいと思うようになりました。そのためにはどんな仕事をすればいいのか悩んでいる時に、「実際に自らそうした取り組みの現場に飛び込みたい」と思い、インターンをはじめました。

将来はより自分が挑むべきテーマを明確にして、自ら社会問題の解決に取り組めるように、自分の問題意識に根ざした事業の運営ができることを目指して日々修行中です！



大阪大学法学部 2回生 澤畑友紀（イベント企画担当）

ノーベルに入ったきっかけ

将来の方向性が定まらず悩んでいたときに、ノーベルの活動に興味を持ちました。もともと自分が結婚して子供を産んだら仕事辞めなきゃならないだろうし、復帰しようと思っても満足はできないのかなぁと思っていました。そんな時にノーベルの働く女性の子育て支援に興味を持ちました。自分の中の何かが動きだす気がします！！
大学生生活をこのままで終わらせたくないという方！ぜひ一緒に経験を積みましょう！



得られる経験

- ・大阪に新たなソーシャルビジネスが生まれる喜びも、生み出す大変さも、肌で感じられます。
- ・事業の立ち上げ経験。
- ・ソーシャルビジネスの運営経験（イベントや講演の企画、運営など）。
- ・社会起業家やそのサポートメンバー、地域の方々、志ある仲間との人脈。
- ・多様な人々の働き方に触れて、自分の将来に活かせます。
- ・女性が働き続ける上での問題点の理解と、ソーシャルビジネスを通じたアプローチ経験。

代表高亜希の想い

ノーベルは2009年4月1日、任意団体として立ち上がりました。

この団体を立ち上げたきっかけは、現代社会に生きる女性の現状を目の当たりにしたこと。

私の周りでは、女性が結婚や子育てを理由に会社を辞めていきました。

それはなぜか……。疑問を持ち、調べていくとお母さんたちのこんな現状がありました。

子どもが熱を出すと保育園が預かってくれず、一度預けても迎えに行かなければならない。

会社ではお休みや早退が続き、周りの目が気になる。会社にづらい。

私は仕事を続けたい。結婚をして子どもを産んで、家族との時間も大切にしたい。当たり前だと思っていたそんな望みも、今のままなら叶わないのでは……。だったら、私がどちらともできるようにしてみよう！そう思いました。

かく言う私はまだ結婚もしていませんし、出産も経験していません。世の中のお母さんと100%同じ気持ちになることはできないかもしれませんが、でも、その気持ちに歩みより、一緒になれば解決していけると思うのです。

ノーベルは人間同士の助け合いを通じて、大阪で女性が働き続けられる環境を作ることに全力を注ぎ、「解決できない問題なんてない」ということを、証明したいと思っています。

そして次世代のために、一緒に「働きやすく、子育てしやすい社会」を作っていきたいと思っています。

興味を持った方、もっと知りたいと思った方はお気軽にご連絡ください。
また、ブログも更新してますのでぜひ見て下さい。（『高亜希』で検索すると出てきます。）

お問合せ・お申し込みは・・・

NPO法人ノーベル 代表 高 亜希（こうあき）

TEL:06-7636-0170 MAIL:info@nponobel.jp

団体HP: <http://nponobel.jp>



NPO法人ノーベル 団体概要

ノーベルの目指すべき社会

ノーベルでは下記のようにビジョン・団体理念・行動指針を掲げ、活動していきます。

Vision 目指すべき社会

子どもを産んでも働き続けられる社会

事業内容

共働き家庭を救う
病児保育事業

子育てと仕事の両立で一番悩むことは？という質問に約7割の方が『子どもが熱を出した時に保育園では預かってくれない』と答えます。ノーベルはそういった問題を解決し子どもを産んでも働き続けられる社会を築きます。

人と人が繋がり助け合う
つなぐ事業

病児保育はなぜ必要なのでしょう？以前ならご近所の方や親戚のおばちゃんが子どもの面倒をみてくれた経験は誰にでもあったかと思います。「近所に助けを求め人が誰もいない…」このように都会では核家族化が進んでいます。ノーベルでは交流会を通し出会った人同士の助け合いが生まれる事業を展開していきたいと思っています。大阪を地域で子育てをしていく街に・・・

団体理念

人と人が助け合う仕組みを作り世の中を変える

行動指針

1. 笑顔と安心の相乗効果で私たちが大阪を変えます！
2. 現場第一主義で、当事者意識を持とう！
3. 誰のどんな困りごとにもどう応えるのか示そう！
4. 実現可能な方法を考えて、ポジティブにいこう！
5. 慣れ合いなく、意見をはっきり言おう！
6. 人を巻き込み、一致団結して初心を貫こう！
7. 感謝の気持ちを忘れずに！

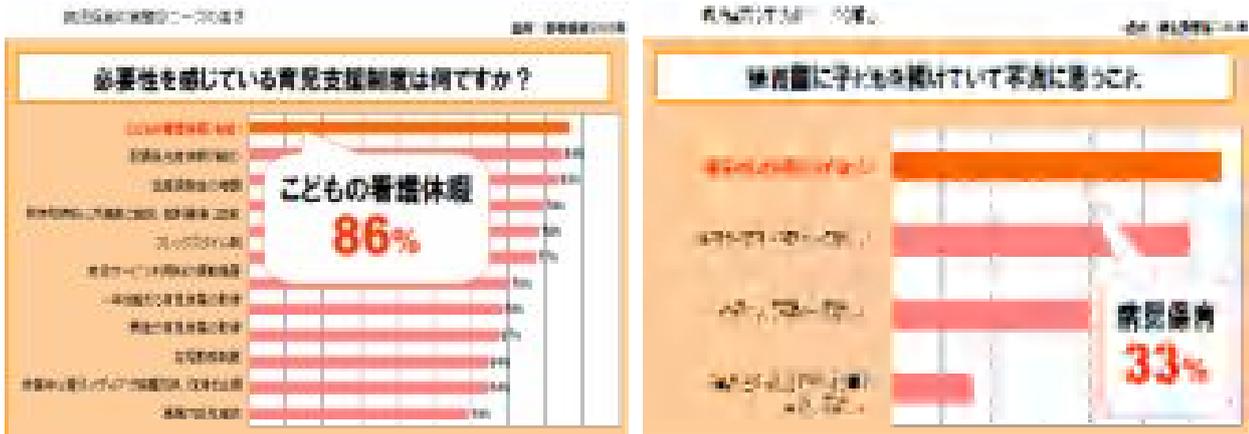
ノーベルの病児保育憲章

■病児保育とは・・・

風邪や発熱など軽度の発病時(保育園に預けられない場合)に子供を御預かりしケアすることです。

■仕事と育児の両立を阻む象徴的な社会問題

病児保育は子育て家庭の悩みの圧倒的1位であるにも関わらず、病児保育の数は保育所全体のたったの2%であり社会的なインフラは整っていません。



【ノーベルの病児保育憲章】

1. ノーベルは、こどもが熱を出すことを「**当たり前のこと**」と考えます
2. ノーベルは、こどもが熱を出すことを強い体を創るために「**必要なこと**」と考えます
3. ノーベルは、こどもが熱を出すことを親に降りかかる災難ではなく、支援によって地域が結び付く「**大いなる恵み**」だと考えます。
4. ノーベルは、病児保育問題を「仕事と子育ての両立可能な日本」の実現を阻む**象徴的な問題**だと考えます
5. ノーベルは、病児保育問題の解決を「仕事と子育ての両立可能な日本」への、**変革の連鎖を引き起こす、絶好の機会**だと考えます

ノーベルの病児保育内容

NPO法人ノーベルは、2010年2月より関西初となる

「急な発熱にも100%の対応をする地域密着型病児保育サポート」を開始することを決定しました！
働く親の最も大きな悩みとして、子どもが熱を出した時に預ってくれないということが一番にあげられています。しかし、**病児保育を行っている施設は全国の保育園数の約2%**と圧倒的に少ない状況で、子育てと仕事の両立を阻む社会問題となっている状況です。

「こどもが熱を出した！でも保育園では預かってくれない。でも今日は大事な会議が・・・」

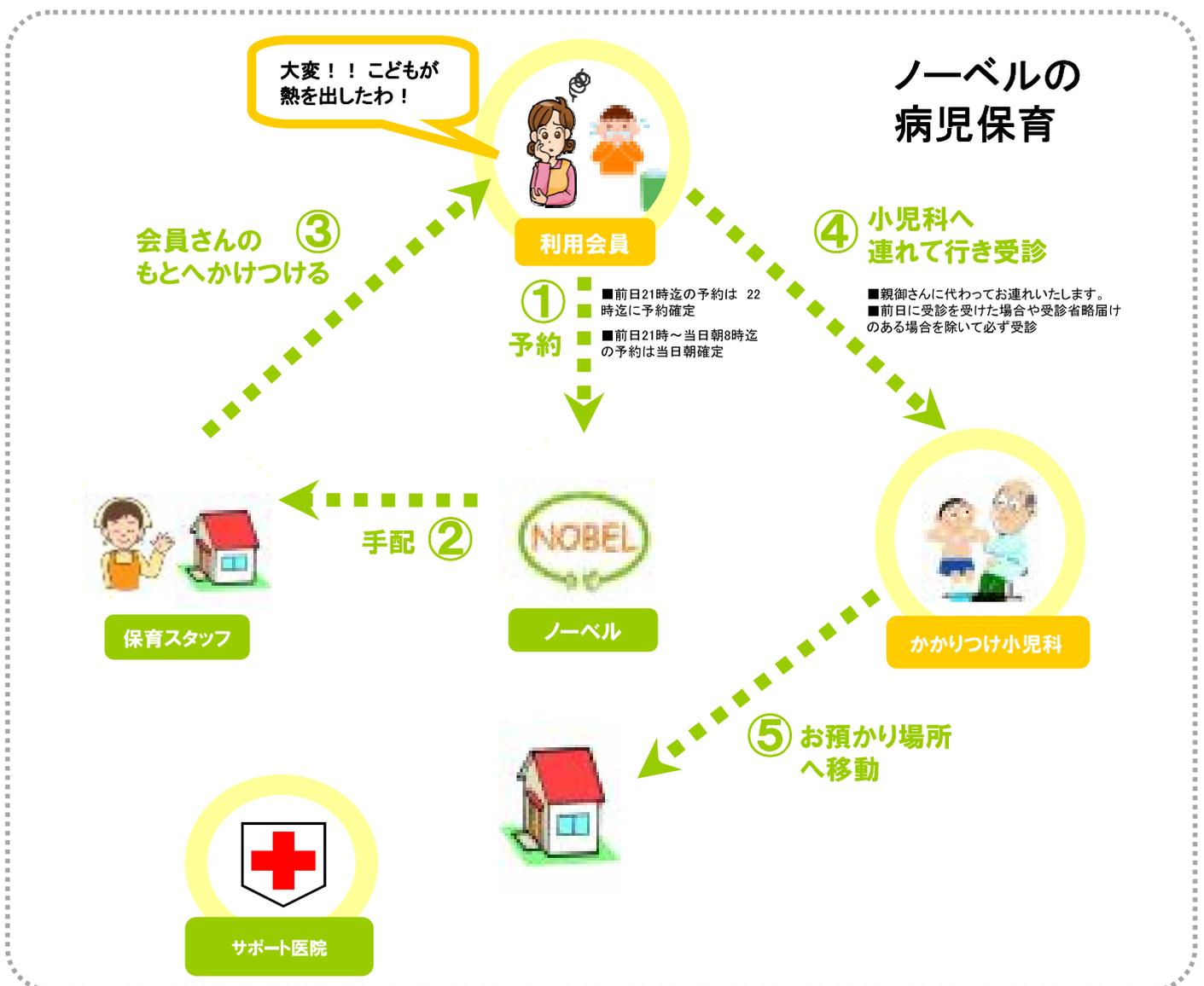
「仕事にいかなくてはならないのに、子どもが風邪や熱の時に預ける場所がない」といった声は関西でも多く聞かれますが、病児保育問題に対しての支援は手薄です。そんな状況を解決するために、NPO法人ノーベルは、大阪で子育て経験豊富なベテランママと小児科と連携し、病気になった子どものもとにかけつけ、かかりつけ医に受診してから自宅で預かるこれまでにはない地域密着型病児保育の新しい仕組みを作り、**2010年2月1日からサービスを開始**しました。

当初は大阪府中央区、西区のみでの活動となりますが、徐々にエリアを拡大していき、関西でも子育て世帯の新しいライフラインとして定着していくことを目指しています。

女性の社会進出が進み、子育てと仕事の両立を支援する施策は必要とされています。

ぜひみなさんで未来の子どもたちのために明るい社会をみなさんで作っていきましょう！

NPO法人ノーベル 代表理事 高垂希

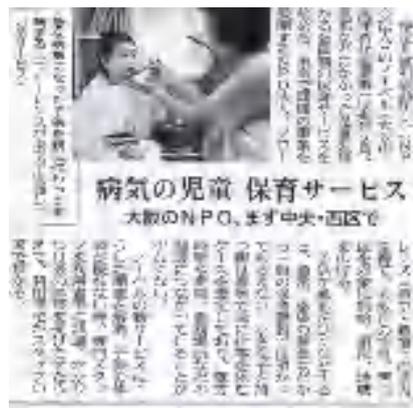


メディア掲載・講演・アドボカシー活動

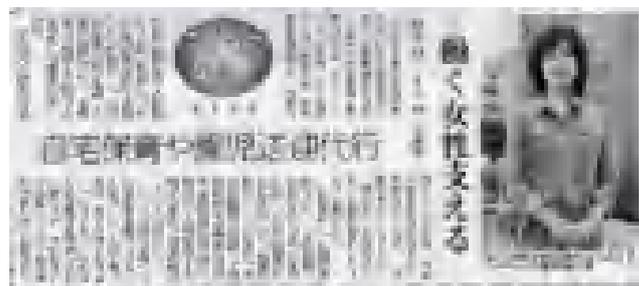
NOBEL メディア掲載

- 大阪日日新聞(2009年10月28日)
- 日本経済新聞(2009年12月19日)
- 大阪日日新聞(2009年12月27日)
- 朝日新聞(2009年12月29日)
- 毎日新聞(2010年1月7日)
- 読売新聞(2010年2月28日)

【日本経済新聞】



【朝日新聞】



【大阪日日新聞】

NOBEL 講演活動

ノーベルでは講演を通し、病児保育の認識や理解を深めてもらうこと、女性が子どもを産んでも働き続けられる社会にする為に必要なことを伝えていき、社会の意識改革を行っていきたいと思います。

- なにわの寺子屋(2009年9月5日)
『自分の仕事を創る』～地域の社会問題をオモシロ解決！
～子ども達の未来を創る若手社会起業家に学ぶ～
- 京町家さいりん館(2009年6月25日)
～日本を代表する社会起業家から学んだこと、そして大阪で病児保育事業を成功させるには～

NOBEL アドボカシー(政策提言)活動

2009年8月から大阪市男女共同参画審議会の委員をさせていただいております。病児保育問題や両立支援はノーベルだけでは解決できません。1人でも多くの現場の声を行政の方々や委員の方々に伝えていきたいと思ひます。

- 第17回大阪市男女共同参画審議会(2009年8月27日)
- 第18回大阪市男女共同参画審議会(2009年12月24日)

提携団体・助成金状況

NOBEL

NPO法人フローレンスと提携

NPO法人ノーベルは2009年4月、NPO法人フローレンスと提携しました。病児保育における経営ノウハウや約4,000件以上の病児保育事例を共有し、健全な経営、質の高い保育を目指しています。

【NPO法人フローレンス】

2005年全国で初となる共済型・地域密着型病児保育事業をスタート

- ・サービス提供エリア：東京都内23区＋千葉県浦安市
- ・会員数：世帯数 877世帯（2月12日現在）
お子様数 999名（2月12日現在）



NOBEL

助成金状況

■おおさか地域創造ファンドに採択されました。

NPO法人ノーベルは平成21年7月1日付けで、おおさか地域創造ファンド大阪中央地域支援事業助成金の交付決定通知をいただきました。

地域の資源である子育て経験豊富なベテランママさんと地域の小児科と連携した『地域密着型病児保育事業』を応援していただいています。

■大阪府福祉基金社会起業家ファンドに採択されました。

NPO法人ノーベルは平成21年10月9日付けで、大阪府福祉基金社会起業家ファンドの交付決定通知をいただきました。これは地域の様々な福祉課題に、地域自らが立ち上がって解決していく力(地域福祉力)を高めるキーパーソンとなる「社会起業家」を大阪府が応援するものです。

NOBEL

ご寄附を頂きました！

寄附総額2009年11月～2010年2月 385,000円

NPOは銀行からお金を借りることもできません。

そして、事務所を借りるにもNPOという理由で断られることがありました。

銀行の口座を作るのにも1週間審査が必要だと言われました。

そんな時に、『少しでもノーベルのためになるのなら…』と寄附をして下さる方がいらっしゃいました。本当に嬉しく、大切にに使わせて頂きたいと思っております。

2010年からは正式にHP上でも寄附を募っていきたいと思っております。

働く親御さん・お子さんのためにも何卒ご支援の程よろしく願いいたします。

団体概要

【団体名称】:特定非営利活動(NPO)法人ノーベル

【所在地】:〒541-0046 大阪府中央区平野町2丁目2-12
生駒ビルディング5階

【電話番号】:06-7636-0170

【HP】 :<http://nponobel.jp>

【E-mail】 :info@nponobel.jp

【団体ブログ】 :<http://nponobel.blog72.fc2.com/>

【沿革】: 2009年4月 ノーベルプロジェクトを立ち上げる

2009年10月30日 特定非営利活動法人大阪府認証取得

2009年11月10日 登記完了 法人設立

【事業内容】派遣型・地域密着型病児保育事業

(子どもが熱を出したときに働いている親御さんの代わりにお預かりする事業)

【資金】: おおさか地域創造ファンド事業 採択

大阪府社会起業家ファンド助成 採択

【従業員数】: 本部スタッフ2名・保育スタッフ6名

インターン生3名・ボランティア12名